

令和8年2月10日 草津市DX推進本部会議

開催日時 令和8年2月10日(火) 午前9時10分から午前9時20分まで

開催場所 庁議室

出席者 市長、辻川副市長、南川副市長、教育長、総合政策部長、総合政策部理事(草津未来研究所担当)、総合政策部理事(経営・DX戦略担当)、危機管理監、総務部長兼法令遵守監、まちづくり協働部長、環境経済部長、健康福祉部長、健康福祉部理事(健幸都市づくり・地域共生社会推進担当)兼こども若者部理事(こどもの居場所づくり担当)、こども若者部長、都市計画部総括副部長(特命監(都市戦略担当)兼都市計画部長代理)、都市計画部理事(交通・開発担当)、建設部技監、建設部長、上下水道部専門理事(上下水道総務担当)(上下水道部長代理)、教育部長、教育部理事(スポーツ担当)、教育部理事(学校教育担当)、議会事務局長、監査委員事務局長

欠席者 なし

議事概要 下記のとおり

1. 重要報告

(1)自治体情報システム標準化対応の延期について

【資料1】

【事務局より】

- ・自治体システムの標準化は準備を進めてきたものの、令和7年度中の実施が困難で先送りしたところ。
- ・現状は、おうみ自治体クラウド協議会8市で対応を進めており、生活保護システムのみ令和7年10月に標準準拠システムに移行済。戸籍・戸籍附票のシステムも、今年度中の対応を前提に準備を進めている。
- ・延期理由は、本市同規模団体の標準準拠システムでシステム障害が発生するなど、市民に影響を及ぼしかねない状況であるため、事業者からの延期の提案をおうみ自治体クラウド協議会で了承した。
- ・全国的にも令和7年度中の対応が困難なシステムを抱えている自治体が10月時点で41.6%あり、県内自治体も12月時点で8市以外の自治体もいくつか対応が困難となる見込み。
- ・市民への影響は、既存システムを継続して利用することになるため特になし。
- ・標準化対応の委託事業費は延期による増額はなく、補助金も充当不足は生じない見込み。
- ・今年度の契約は対応できなかった業務の分を変更契約の上、改めて令和8年度予算に計上。

【主な質疑・意見】

- ・ 特になし

【今後のスケジュール】

- ・ 議会事務局と調整の上、資料1のとおり、議会報告を行う。

担当	草津市 総合政策部 経営戦略課 DX 戦略係
電話	077-561-2326
メール	keiei@city.kusatsu.lg.jp